

広報

なごしま8²⁰⁰⁶

No.5 平成18年



夏本番！

小浜海水浴場で地引き網に人だかり

(15ページに関連記事)

鹿県北部豪雨

住家浸水
土砂災害多発

雨水が山から住家を通してあふれ出し、川のようになった道路（宮ノ浦）



↑裏山からあふれ出た雨水が住家を襲う



↑雨水が滝のように海へ流れ出る

災害対策本部設置

活発な梅雨前線の影響で鹿児島地方は7月20日から23日にかけて、県北部を中心に猛烈な雨に見舞われ、さつま町や出水市などで河川がはんらん、各地で浸水被害が相次ぎました。当町でも住家の浸水や土砂災害などが多数発生したため、町は22日、災害対策本部を設置し、豪雨災害対策に取り組みました。

1日最大391ミリ

九州南部付近に活発な梅雨前線が停滞した影響で、猛烈な雨に見舞われた鹿児島県北部。当

町で最も雨量が多かったのは7月22日で、24時間雨量は鷹巣地区で391ミリ、指江地区で353.3ミリとなるなど、記録的な豪雨となりました。

町内では、住家の裏山が崩れて雨水が噴き出してきたため住民が一時避難したほか、基盤整備された農地の斜面が崩れ落ちたり、道路脇のけがが崩れて通行不能になったりするなど被害が発生しました。

これらは、町と町民が一体となって復旧に向けて取り組んでいかなければなりません。今回は、写真特集として災害のつめ跡を紹介します。

町内の雨量 (単位：ミリ)

	鷹 巣	指 江
7月20日	43.0	21.0
7月21日	95.5	81.0
7月22日	391.0	353.0
7月23日	98.0	106.0

(阿久根地区消防組合調べ)

鹿児島県北部豪雨災害義援金の募集

平成18年7月20日からの集中豪雨は、土砂災害や河川のはんらんにより家屋の倒壊や浸水など大きな被害をもたらしました。

この豪雨などで被災された方々を支援する義援金を募集します。皆さまのご協力をお願いします。

- ①義援金の名称 鹿児島県北部豪雨災害義援金
- ②振込および現金書留による受付期間
平成18年8月25日(金)まで
- ③取り扱い金融機関(受付期間内は振込手数料免除)
全国の郵便局
- ・口座名 社会福祉法人鹿児島県共同募金会

- ・口座番号 01750-2-25032
- ※振込票の通信欄に「鹿児島災害」と記入
- ④現金書留による送金(受付期間内は料金免除)
〒890-8517
鹿児島市鴨池新町1番7号
社会福祉法人鹿児島県共同募金会
- ※宛名のところに「救助用」と明記
- ⑤その他
役場と長島町社会福祉協議会の窓口にも義援金の募金箱を設置しています。



←斜面が崩れ落ちた基盤整備中の農地（平尾）



←土手が崩れて通行止めとなった道路（潟）



→豪雨で川から海へと流され、
海岸に打ち上げられた流木
（汐見漁港）

→建設中の路面が洗い流され溝が
できた道路（梅ノ木山）



↓土砂崩壊により切断されてしまった道路（伊唐）



つめ跡 鹿児島北部豪雨



←住家の裏山が崩壊して
現れた大きな岩を重機で
撤去（宮ノ浦）

砂防ダムに守られた集落

砂防ダム（さぼうダム）とは、小さな溪流などに設置される土砂災害防止のための設備（砂防設備）のひとつです。いわゆる一般のダムとは異なり、土石流の防止に特化したものを指します。

汐見、御所ノ浦では、この砂防ダムによって今回の豪雨による災害から、集落を守ることができました。

→汐見集落内を流れる川の上流で土砂崩壊が発生



↓砂防ダム付近から下流を撮影。ダムが無かったら、汐見集落で土石流が発生していたかもしれません



←崩壊した土砂を食い止めた汐見の砂防ダム。豪雨時の水位はごみの付着具合からダムの最高位に迫っていたと思われます

→御所ノ浦の砂防ダム横ががけ崩れ。ダムに土砂が溜まっていた



←がけ崩れの土砂が溜まっていた砂防ダムのすぐ下には住家があり、ダムで集落は守られました

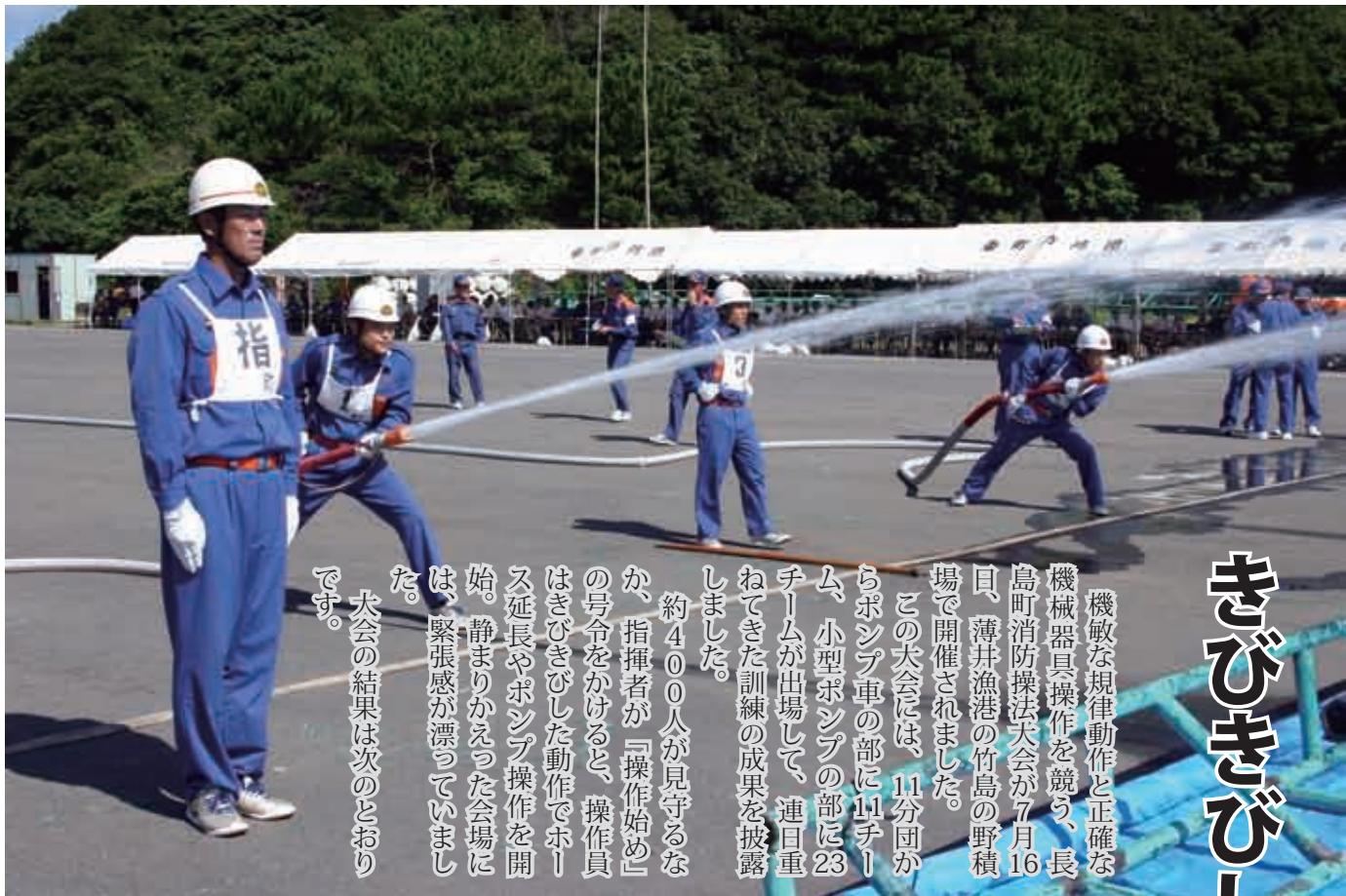
きびきびした動作を披露

機敏な規律動作と正確な機械器具操作を競う、長島町消防操法大会が7月16日、薄井漁港の竹島の野積場で開催されました。

この大会には、11分団からポンプ車の部に11チーム、小型ポンプの部に23チームが出場して、連日重ねてきた訓練の成果を披露しました。

約400人が見守るなか、指揮者が「操作始め」の号令をかけると、操作員はきびきびした動作でホース延長やポンプ操作を開始。静まりかえった会場には、緊張感が漂っていました。

大会の結果は次のとおりです。



↑早く、正確な操法を披露する団員たち

◎総合の部

【優勝】 諸浦分団

【準優勝】 城川内分団

【第3位】 浦底分団

◎ポンプ車の部

【優勝】 獅子島分団

【準優勝】 城川内分団

【第3位】 諸浦分団

◎小型ポンプの部

【優勝】 浦底分団福ノ浦班

【準優勝】 中央分団宮ノ浦班

【第3位】 城川内分団城川内班

■個人賞

◎ポンプ車の部

指揮者 森永昭人 獅子島分団

1番員 石原利廣 獅子島分団

2番員 登尾智徳 城川内分団

3番員 村寄正文 浦底分団

4番員 竹口浩和 獅子島分団

◎小型ポンプの部

指揮者 村上晋也 浦底分団三船班

1番員 豊山保弘 川床分団脇崎班

2番員 宮脇徳仁 川床分団塩追班

3番員 宮脇洋一 浦底分団福ノ浦班

地区大会 城川内班が優勝



地区大会で優勝した城川内班

鹿兒島県消防協会出水支部消防ポンプ操法大会は8月5日、出水市の出水地区消防組合前駐車場で行われ、当町からポンプ車の部に2チーム、小型ポンプの部に2チームが出場しました。

この大会には、長島町消防操法大会で旧町単位での最高位だった獅子島分団、城川内分団（以上ポンプ車の部）、浦底分団福ノ浦班、城川内分団城川内班（以上小型ポンプの部）が出場。小型ポンプの部で城川内班が見事優勝し、県大会の出場権を獲得しました。

大会の結果は次のとおりです。

◎ポンプ車の部

【第4位】 獅子島分団

【第5位】 城川内分団

◎小型ポンプの部

【優勝】 城川内分団城川内班

【第3位】 浦底分団福ノ浦班



9月1日から運航を開始する旅客船「ししま」

獅子島汽船が9月1日から運航

運輸局が航路許可

九州運輸局は8月4日、有限会社獅子島汽船（須賀國人社長）の獅子島幣串と熊本県水俣市を結ぶ一般旅客定期航路事業の申請を許可しました。これに伴い、同汽船は9月1日から運航を開始することになります。

船名は「ししま」で旅客定員は62人。片道30分で1日4往復する計画です。

これまで、天草市―幣串―水俣航路を運航してきた水俣高速船が、赤字を理由に8月末で航路を廃止する予定であることから、町内の海上タクシー業者らが同汽船を設立して、5月末に許可申請をしていました。

平成17年度の幣串―水俣間の客数は約1万9000人で、買い物客や通院客などが利用しています。

◎獅子島汽船時刻表

	幣串港発	水俣港着	水俣港発	幣串港着
1便	07:30	08:00	08:10	08:40
2便	10:30	11:00	12:00	12:30
3便	13:30	14:00	15:00	15:30
4便	17:20	17:50	18:00	18:30

人事異動

平成 18 年 8 月 1 日付けで、人事異動がありました。() は旧職

【課長級】

町民福祉課長（診療所事務長）

前田 穂

建設課長（建設課参事）

中村 澄夫

診療所事務長（社会教育課参事）

山口 昭則

耕地課参事兼工務第三係長（建設課参事）

湯田 豊

【課長補佐級】

総務課長補佐兼合併対策第一係長兼企画財政課企画調整第二係長（総務課長補佐兼合併対策第一係長）

迫口 稔

総務課主幹兼合併対策第二係長兼企画財政課企画調整第三係長（総務課主幹兼合併対策第二係長）

杉原 幸弘

総務課主幹兼財産管理係長兼交通安全係長（総務課主幹兼財産管理係長）

濱田 照幸

企画財政課長補佐兼企画調整第一係長（企画財政課長補佐兼企画調整係長）

宮脇 道夫

町民福祉課主幹兼社会福祉第一係長（町民福祉課主幹兼社会福祉係長）

宮脇 良二

町民福祉課主幹兼社会福祉第二係長（町民福祉課主幹兼老人福祉係長）

牧 一弘

町民福祉課主幹兼社会福祉第三係長（社会教育課主幹兼文化係長）

塚田 斉章

町民福祉課主幹兼老人福祉係長（総務課主幹兼交通安全係長）

池上 栄司

保健衛生課主幹兼老人保健係長（農林課主幹兼畜産第二係長）

北園 弘行

水産商工課長補佐兼水産係長（水産商工課次長兼水産種苗センター係長）

山内 達也

水産商工課次長兼水産種苗センター係長（水産商工課長補佐兼水産係長）

松田 宗之

事業推進課長補佐兼農林係長（事業推進課長補佐兼農林第一係長）

浜田 幹男

事業推進課主幹兼水道第二係長（事業推進課主幹兼管理係長）

山口 敦子

事業推進課主幹兼水道第一係長（事業推進課主幹兼水道係長）

小城 久義

事業推進課主幹兼管理係長（事業推進課主幹兼農林第二係長）

兒玉 修二

総合管理課長補佐兼管理係長兼税務係長（総合管理課長補佐兼税務係長）

福永 輝美

総合管理課主幹兼戸籍住民係長兼町民福祉係長（総合管理課主幹兼町民福祉係長）

町田せつえ

農林課主幹兼畜産係長（農林課主幹兼畜産第一係長）

瀬ノ口順一

耕地課技術補佐兼工務第四係長（建設課技術補佐兼用地第一係長）

花木 和美

建設課技術補佐兼建築係長（教育総務課長補佐兼教育管財係長）

建設課主幹兼用地第一係長（水道課主幹兼水道第二係長）

山下 幸雄

水道課主幹兼水道第二係長（教育総務課主幹兼指江学校給食センター係長）

大西 藤男

教育総務課長補佐兼教育総務課分室社会教育係長（総合管理課長補佐兼管理係長兼戸籍住民係長）

大平 達也

教育総務課長補佐兼指江学校給食センター係長（社会教育課長補佐兼社会体育係長）

山口 敏幸

教育総務課技術補佐兼教育管財係長（建設課技術補佐兼建築係長）

児玉 新一

社会教育課主幹兼文化係長（会計課主幹兼会計課分室出納係長）

山下 光弘

社会教育課主幹兼社会体育係長（保健衛生課主幹兼老人保健係長）

湯田あけみ

有馬 秀二

【係長級】
税務課管理徴収第二係長（総合管理課水産商工係長）

濱田 光夫

総合管理課水産商工係長（税務課管理徴収第二係長）

中村 勝博

【係員】
耕地課主事（教育総務課分室主事）

波戸 秀雅

教育総務課主事（耕地課主事）

米尾 定固

町長動静 7月

6日 北薩広域行政事務組合理事
会（阿久根市）

出水土木事務所陳情

7日 北薩空港道路期成会総会
（さつま町）

10日 出水地域食交流推進協議会
出水地域農業改良普及推進
協議会（出水市）

11日 農地集団化推進協議会総会
（鹿児島市）

12日 農政連いずみ総支部総会
（出水市）

13日 農政局陳情（熊本市）
北薩摩観光連絡協議会総会
（出水市）

14日 長島町行政改革推進本部設
置会議（役場）

18日 鹿児島県港湾協会通常総会
（鹿児島市）

21日 国民健康保険団体連合会総
会（鹿児島市）

24日 鹿児島県農地保全協会総会
（鹿児島市）

25日 合併市町長と知事と語る会
（鹿児島市）

28日 北薩広域行政事務組合臨時
議会（出水市）

31日 南九州西回り自動車道総会
（出水市）



↑ 共通走り高跳びで優勝した小崎君（左）と6年100mで優勝した松尾君（右）が、町長に優勝を報告

松尾君 小崎君が南日本陸上で優勝

第23回南日本小中陸上競技大会・小学生の部が7月16日、鹿児島市の県立鴨池陸上競技場で行われ、鷹巣小学校6年の松尾健太郎君（ナンバーワンクラブ）が男子6年100mで、平尾小学校6年の小崎遼太郎君（長島陸上クラブ）が男子共通走り高跳びでそれぞれ優勝を果たしました。この結果、両選手は8月25日から27日まで東京の国立競技場で開催される、全国小学生交流大会の出場権を獲得しました。

7月27日には、長島町体育協会長で長島陸上クラブの監督を務める山口忠さんと両選手が町長室を訪れ、川添健町長に優勝の報告を行いました。

町長報告に同席した山口さんは「全国大会では、県大会の記録を超える記録を出してほしい」とエールを送りました。

大会の記録は次のとおりです。

男子6年100m

松尾健太郎 ①12秒77

男子共通走り高跳び

小崎遼太郎 ①1m30

選手のコメント

◎松尾健太郎君

「全国大会では、自分の力を全部出しきって、6位入賞を目指します。」

◎小崎遼太郎君

「全国大会では、自分の力を出して入賞できるよう頑張りたいです。」

走れ！ 跳べ！

未来のスプリンター

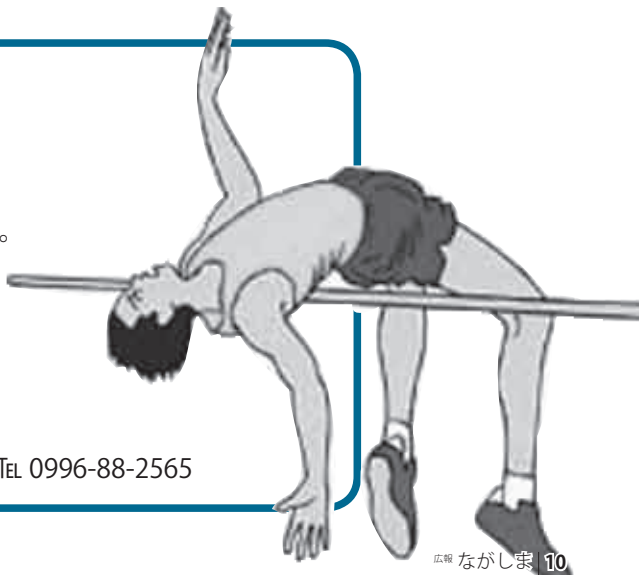
長島陸上クラブ設立20周年記念式典を次のとおり開催します。
保護者やOB、ゆかりのある方々の参加をお待ちしています。

【期日】平成18年9月9日（土） 午前11時～

【場所】サンセット長島

▽問い合わせ先

長島陸上クラブ設立20周年記念式典実行委員長 諏訪孝久 Tel 0996-88-2565



町立図書館おすすめBOOK

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
おすすめのをピックアップ。
バラエティーに富んだ
新刊を紹介します。

町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500



赤い指

東野 圭吾 著

「早く帰ってきてほしいんだけど」。
前原昭夫が、妻から切羽つまった様子の電話を受けたのは、金曜の夕方だった。重い気持ちで家に帰ると、庭に幼い少女の遺体が。部屋に閉じこもる息子のやったことなのか。
事件と向き合うことで昭夫は、家族と向き合うことになるが――。

町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

明日の記憶

萩原 浩 著



急速に物忘れが激しくなった広告代理店の営業部長である佐伯。会話中、俳優の名前がでてこなかったり、買い物に出かけようと車に乗った瞬間、家の鍵をかけたか不安になったりと、最初は些細な物忘れだったが、症状は日に日に酷くなり、とうとう仕事の約束まですっぱかしてしまう。意を決して精神科に診断に行くが、そこで告知された診断は若年性アルツハイマーだった。

長島文芸

明神俳句会

黒潮の色深く締め初鯉
海女の声夕暮せまる花薊
サングラス選び青年大人びし
戦場や大竹しなる鯉船
筍の絵手紙となり折り返す
売られ行く牛ふりむかず夏薊
サングラス本音にふるる術もなし

平山 風鳥
平山 勝子
大堂 早苗
筑前 初市
二階堂妙子
山寄加代子
関 佳代美

長島短歌会

夫と居て曾孫あやせばしばし吾等に
幸せ呉るるこの幼子は
シヨッキングピンクに光る田螺卵
今年も早苗に見ゆる寂しさ
ゆらゆらと蛸舞ひ来ぬ夫の忌も
近づく夜の島のひとり居
青シート張らるる事件つづきたる
我が住む島は穏やかにあれ
春の日の乾くいちにち草抜きて
食ぶる夕餉のあらかぶうまし

岩下 千恵
米尾 和子
長野 敬
中山タマエ
濱畑 松枝

老岐島に潮風吹きて磯の辺に
いか干す人等腫やわらか
一日を祈りの中に暮れて行く
八十八カ所友と巡れり
桜葉の重なる影の涼風に
万歩の旅は嬉しかりけり
亡き夫の植へし紫陽花見つめつつ
心の揺れに引き合ひて居り
梅雨晴れの庭先明るく黄の花は
苦瓜糸瓜絡みて咲けり
ピカピカのランドセル背に部屋中を
駆け回る子の瞳輝く

浜田美代子
林 妙子
林 ヒロ
松元 睦子
町田キクエ
吉田 映子

症状が改善しないときには、すみやかに医療機関を受診しましょう。

【問い合わせ先】

役場保健衛生課

Tel 0996-86-1111 内線 1103

全国一斉「子どもの人権 110 番」強化週間

子どもをめぐるさまざまな人権問題に積極的に取り組むことを目的として、専用相談電話「子どもの人権 110 番」の強化週間を実施します。

相談内容は、いじめ、体罰、虐待など内容は問いません。相談には法務局職員または人権擁護委員が応じ、秘密は厳守されます。

○実施機関

鹿児島地方方法務局

鹿児島県人権擁護委員連合会

○実施日時

①期間

平成 18 年 8 月 28 日（月）～
平成 18 年 9 月 3 日（日）

②時間

平日 午前 8 時半～午後 6 時半
土・日 午前 10 時～午後 5 時

○電話番号

子どもの人権 110 番
電話 0570-070-110

【問い合わせ先】

鹿児島地方方法務局人権擁護課

Tel 099-259-0684

35 年長期固定金利型住宅ローン（フラット 35）

フラット 35 は、全期間固定金利（最長 35 年）の住宅金融公庫がバックアップする民間の住宅ローンです。

メリット①

金利変動がない

メリット②

融資額は、建設費用の 80% まで
で最高 8,000 万円

メリット③

保証料 0 円、繰上返済手数料 0 円

メリット④

独自の技術基準により住宅の質も
確保

【問い合わせ先】

住宅金融公庫お客様コールセンター

Tel 0570-0860-35

9 月は「船員労働安全衛生月間」です

国土交通省では、昭和 32 年以来毎年 9 月に「船員労働安全衛生月間」を実施し、全国的に船員の災害防止と安全衛生に対する意識の高揚を図っています。

本年は、“安全ですか「あなたの健康」 安心ですか「あなたの健康」”をスローガンに本月間中、九州運輸局鹿児島運輸支局などが船員の労働安全・衛生指導等を実施するほか、船員法指定病院の協力を得て、船員の無料健康相談所を開設します。

○無料健康相談所開設病院

門松医院

阿久根市鶴見町 203

Tel 0996-64-6100

【問い合わせ先】

九州運輸局鹿児島運輸支局船員担当

Tel 099-222-5660

通貨・証券等の返還

税関では、終戦後、外地から引き揚げてこられた方々からお預かりし

た通貨や証券類をお返ししています。

お返しする通貨等は次のものです。

- ①終戦後、外地から引き揚げてこられた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券など
- ②外地の集結地において総領事館、日本人自治会などに預けられた通貨・証券などのうち、その後日本に返還されたもの

お預かりした通貨等の半数以上は返還の申し出がなく、現在も税関に保管されたままになっています。

これらの返還については、本人だけでなく、ご家族の方も請求することができます。お心当たりの方は、お気軽に税関へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

長崎税関監視部

Tel 0120-828-680



↑税関で保管している証券類



↑税関に保管している通貨

知 っ 得 情報ボックス

募集

鹿児島障害者職業能力開発校 入校生募集

鹿児島障害者職業能力開発校では、平成19年度入校生を募集します。

○訓練科目、定員（訓練期間1年）

- ・情報電子科 10人
- ・デザイン製版科 20人
- ・建築設計科 20人
- ・義肢福祉用具科 10人
- ・OA事務科 20人
- ・アパレル科 10人
- ・造形実務科 10人

○応募手続に必要なもの

- ①入学願書
- ②障害診断書
- ③身体障害者手帳または療養手帳の写し（申請中の人は判定書の写し）
- ④受験票および合否結果通知郵送先の住所・指名を記入した封筒2部
- ・応募書類は職業安定所にあります。

○応募期間

平成18年10月2日（月）～
平成18年11月2日（木）

○選考方法

筆記試験（数学、国語）、作文

○選考日時

平成18年11月30日（木）
午前9時～

○選考会場

本校、熊毛地区、大島地区、沖縄

○合格発表

平成18年12月15日（金）

【問い合わせ先】

鹿児島障害者職業能力開発校
Tel 0996-44-2206

検定

技能検定（国家検定）の実施

平成18年度後期技能検定が実施されます。

技能検定は、労働者の技能習得意欲を増進させるとともに、労働者の雇用の安定、円滑な再就職、労働者の社会的な評価の向上に重要な役割を有するもので、平成18年4月1日現在、137職種で構成され、「特級」、「1級」、「2級」、「3級」、「単一等級」、「基礎1級」、「基礎2級」の各等級からなっています。

○受験申請書受付期間

平成18年9月25日（月）～
平成18年10月6日（金）

○試験実施日

①実技試験

平成18年11月24日（金）～平成19年2月18日（日）までの期間で職種ごとに定める日

②学科試験

平成19年1月28日（日）、1月31日（水）、2月4日（日）、2月11日（日）で職種ごとに定める日

○合格発表

平成19年3月13日（火）

○募集職種

- ・機械検査
- ・配管
- ・建築大工
- ・コンクリート圧送施工等37職種

○募集等級

特級、1級、2級、3級、単一等級

【問い合わせ先】

鹿児島県職業能力開発協会
Tel 099-226-3240

くらし

熱中症を防ごう

高温・高熱にさらされたり、激しい運動を行ったりしたときなど体の中と外の“あつさ”によって引き起されるさまざまな体の不調です。

脈が早くなる、手足のけいれん、めまいなどにはじまり、重症例では意識障害やショックなどがみられ、場合によっては死に至ることもあります。

子どもや高齢者については注意して見守るようにしましょう。

高血圧、心臓病、糖尿病などの病気のある人や体調がよくないときなどは、特に注意が必要です。

○予防対策

- ・暑い中での無理な運動はさける
- ・水分を十分に補給する（就寝前を含めてこまめに）
- ・スポーツや作業など大量に発汗するときは、スポーツドリンクや多少の塩分の含まれた水分の補給に努める
- ・通気性のよい服装にする
- ・帽子、日傘などで頭部を保護する
- ・体調を整える（食事のバランス、十分な睡眠、アルコールの飲みすぎを避ける、エアコンの設定温度を高めにして暑さに慣れる）

○応急処置

- ・風通しのよい涼しい場所に運び、衣服をゆるめて寝かせる
- ・露出させた皮膚に水をかけて、うちわや扇風機などで体を冷やす
- ・水分や塩分を補給する（スポーツドリンクなどが適している）



↑粘土ををこねて器の形に整えていく生徒たち

★ 器 づくりにチャレンジ

川床中で郷土文化に親しむ

川床中学校は7月6日、総合的な学習の時間「もじゃこタイム」で、地域の人材や素材を活用して郷土文化に親しもうと、陶芸教室を開きました。

この教室では、地元で活動する東陶芸クラブ（小川千昭代表）の6人が指導者となって、デザート皿やコーヒーカップ、刺身盛り皿づくりにチャレンジ。手回しロクロを回したり、葉っぱで模様をつけたり、自分の名前を書き込んだり、生徒たちは思い思いの器づくりに挑みました。

大きな皿を完成させた城戸翔平君（1年）は「量の多い料理に使える器をつくりました。簡単だと思っていたけど、意外に難しかった」と話していました。

↓大型の重機で手際よく整備されるあづま海水浴場



★ テ キパキと海水浴場を清掃

東建友会がボランティア

砂浜を気持ちよく利用してもらおう。長島町東建友会（福山義弘会長）は7月7日、海開きを控えたあづま海水浴場の清掃ボランティアを実施しました。

あいにくの雨模様となった同日は、早朝から会員35人が海水浴場に集結。ブルドーザーやバックホー、ショベルカーなどの重機を巧みに操り、荒れた砂浜の整地や海辺に打ち上げられた1年分の流木除去やなどにテキパキと取り組み、辺りは見違えるほどきれいになりました。

★ 福祉の心を学ぶ

長島中が福祉体験学習

長島中学校は7月6日、7日の2日間、養護老人ホーム長生園で福祉体験学習を実施しました。この体験は、高齢者とのふれあいを通じて、相手の考えや思いを受け入れ、思いやりとは何かを追求し、生徒自身の考え方や行動を発展させるのが目的で行われたものです。

6日は12人、7日は20人の2班に分かれて行われたこの学習。生徒たちは車椅子を押したり、歩行補助についたりして高齢者に付き添い、会話やゲームを楽しみながら1日を過ごし、福祉の心を学びました。



↑高齢者とふれあい、福祉の心を学ぶ生徒たち

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

↓斜面を清掃後、アジサイの苗を植栽

長島町戦没者追悼式 二度と戦争を繰り返さない

長島町戦没者追悼式が7月7日、長島町文化ホールで開催されました。

式典では、戦没者に対し黙とうを捧げた後、鶴長益雄・長島町西地区遺族会長が「今日の平和で豊かな社会は戦没者の尊い犠牲のおかげです」と追悼のことは述べ、二度と戦争を繰り返さないことを誓いました。



↑多数の遺族らが出席して戦没者を追悼



旧長島町役場OBがボランティア 費でアジサイを植栽

旧長島町役場職員OBが7月4日、ボランティアでアジサイの植栽を行いました。

同日は、B & G体育館からながしま風車公園までの道路の雑草を取り除いた後、自費で購入した50本の新苗とさし木用にカットした苗木を、ていねいに植えました。

観光地引き網 タコやハモなど大物ゲット

長島青少年旅行村管理組合は7月30日、8月6日の2日間、小浜海水浴場で観光地引き網を行いました。

7月30日は、朝から青空が広がって絶好の陽気に恵まれ、参加者たちは漁船が沖合いに仕掛けた網の綱を、2班に分かれて大粒の汗を流しながら元気いっぱい引き込んでいました。

砂浜に上がった網の中には、たくさんのクラゲとともにタコやハモ、イシガキダイなどの大物も入っていて、参加者たちは網の中で飛び跳ねる魚に釘付けになっていました。

参加者の中には子どもたちも多く、この体験を通して、漁業のおもしろさ、素晴らしさを感じていたようです。



↑沖合いの漁船が仕掛けた地引き網を徐々に砂浜へ引き揚げていきました

←元気いっぱいの笑顔で、地引き網の綱を引き、自然を満喫する子どもたち



↑北さつま漁協の青壮年部員からアジの3枚おろしの方法を学ぶ生徒たち

★ 次 平尾中漁業体験教室 代の担い手を育成

子供たちの漁業体験促進事業の一環として平尾中学校は7月30日、水産体験教室を小浜海水浴場で実施しました。

この事業は、次代の水産業を担う人材を幅広く確保するため、学校教育と連携して生徒の漁業に対する理解と関心を高めようとするものです。

教室では、北さつま漁協青壮年部の協力を得て、地引き網体験や魚のさばき方教室などが行われ、参加した生徒たちは、海岸で力いっぱい地引き網の網を引いたり、キャンプ場で海峡アジを3枚におろしたりして漁業の楽しさを学んでいました。

この事業によって、当町の主幹産業である漁業に活気を取り戻してほしいものです。

↓あづま海水浴場を手際よく清掃する生徒たち



長島高校「島内クリーン作戦」

★ 清 掃活動で親睦や一体感生まれる

地域へ貢献する契機としたい。県立長島高等学校の生徒や教職員が7月11日、あづま海水浴場で「島内クリーン作戦」を実施しました。

この日は、全校生徒26人や教職員、英語指導助手らが参加して、浜辺や海浜センター付近、キャンプ場周辺の空き缶やごみ拾いなどで汗を流しました。

少ない人数での作業ではありましたが、全校生徒で活動することで親睦や一体感が生まれ、海水浴場は手際よく清掃されていました。

★ 福 自治公民館対抗バレーボール大会 ノ浦が出場31チームの頂点

自治公民館対抗バレーボール大会が7月24日から29日までの6日間、長島町総合町民体育館で開催されました。

この大会は、各自治公民館の20歳代、30歳代、40歳代の代表者による混成チームで熱戦が繰り広げられ、見事、出場31チームの頂点に立ったのは、福ノ浦チームでした。

大会の結果は次のとおりです。

優勝 福ノ浦 2位 上揚 3位 赤崎・薄井



↑旧長島町と東町のチームが初対戦

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

伊 長島地区ホテル旅館組合料理勉強会 勢海老で地元の水産物をPR

長島地区ホテル旅館生活衛生同業組合では、9月1日から「長島伊勢海老祭り」を開催しようと7月19日、料理勉強会をサンセット長島で実施しました。

この企画は、地元水産物のPRと地域の活性化を図ろうとするもので、同業者で調理方法の研究や祭りの宣伝などについての話し合いが持たれました。



↑伊勢海老料理を研究する参加者

↓ダミー人形を使って心肺蘇生法を学ぶ生徒たち



事 赤十字救急法講習会 故 急病に対する対処法を学ぶ

日本赤十字社鹿児島県支部が主催して赤十字救急法の講習会が7月11日に鷹巣中学校で、12日に獅子島中学校で開催されました。

この講習会は、不慮の事故や急病に対する応急手当の方法を学習するもので、生徒たちは万が一に備えて、心肺蘇生法や水難自己防止の心得などを学びました。

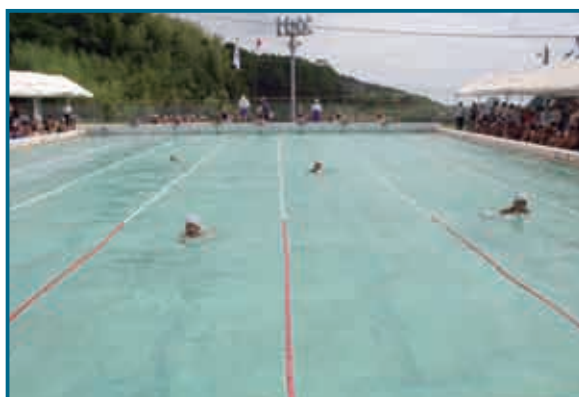
自 第1回長島町小学校水泳記録会 己記録目指し力泳

第1回長島町小学校水泳記録会が7月25日、長島町町営プールでありました。

同日は、町内の各小学校から選出されて参加した児童たちが、日ごろの練習の成果を発揮し、24種目でタイムを競いました。

黒々と日焼けした児童たちは、学校の名誉をかけ、そして自己記録の更新を目指し、力いっぱい泳ぎきり、力泳に対してプールサイドからは、友達や保護者などから大きな拍手や声援が送られました。

児童の体力低下が叫ばれている今日。両町のこれまでの記録更新とはいきませんでした。が、今大会の特徴としては、旧長島町の児童たちの活躍が目立っていたようです。



↑号砲とともにプールへ飛び込んでいく児童たち

←たくさんの声援のなか、最後まであきらめず、力いっぱい泳ぐ児童たち



↑日本マンダリンセンターに展示してある昆虫採集

日本マンダリンセンター

夏休み特別企画展

8月31日まで

◎昆虫展

有志による昆虫採集の展示

◎手芸展

有志による手芸品の展示

◎手さげカゴづくり教室

平成 18 年 8 月 24 日 (木)
午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分
参加費は無料 先着 30 人

子どもたちの絵画も展示してあります。

【場所】日本マンダリンセンター 2 階
入館料：大人 300 円 小人 150 円

【問い合わせ先】日本マンダリンセンター
Tel 0996-86-2011



わたしたちの町

平成 18 年 7 月 31 日現在
() 内は前月比

人口	12,284 (-5)
男性	5,927 (-10)
女性	6,357 (+5)
世帯	4,386 (+6)

ナイススマイル・うぶ声・おくやみ等は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

■編集後記

▽このたびの豪雨により被害を受けられた皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

▽「地球温暖化」と聞くと先進国の間で問題になり、世界のどこかで何らかの取り組みがスタートしているのでは？というイメージが頭にあります。どちらかというと他人ごとのように思っていました。しかし、ここ数年を振り返ってみると、今回の集中豪雨や大型台風風の接近、大干ばつなど鹿児島県北部地域は、世界でもトップクラスともいえる温暖化現象の被災地となっています。『ストップ・ザ・地球温暖化』、この地域から全世界へ呼びかけられる意識を身に付ける必要があるのではないのでしょうか。

(漢口)



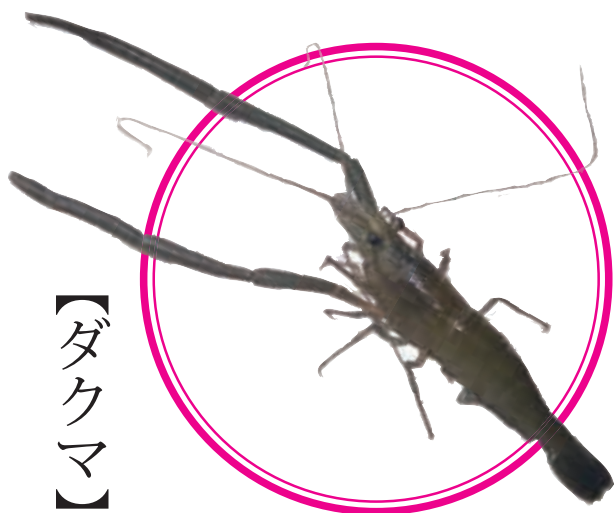
水質が改善され、さまざまな生物が増えてきている小浜川

自然再生

「3〜4年前から見かけるようになってきました」と小浜川流域に住んでいる方は話します。年々数が増えてきているというダクマ（テナガエビ）。農薬の使用が減ったことや浄化槽整備が進んだことで小浜川の水質が改善されている証拠でしょう。

町内の川には、ダクマだけでなく鯉やカニ、ホタルなど美しい水を好む生物が少しずつもどってきています。

人為的改変によって損なわれた川の環境も「自然再生」によって取り戻されつつあります。



【ダクマ】

長島ではダクマという愛称で知られるテナガエビ。テナガエビ科の甲殻類で川や湖に多くみられるエビです。体長9センチくらいで、第1触角は3本に分かれます。雄の第2胸脚ははさみ状で長く、体長の2倍近くなります。

